

令和 3年7月26日発行

町民と議会を結ぶ広報誌

太子町議会だより

No
199

和のまち



聖徳殿にて

時を超え、ここに集結。「和の精神」

議会組織の決定 P2 ~ P3

6月定例会 P4 ~ P9

一般質問 P10 ~ P13

太子町ヒストリー P16

～「和のまち」の原点～



斑鳩寺聖徳殿での合併調印式(1951年)

議会組織が決定

5月14日の臨時会において、
新しい議会組織が決定しました。



5月臨時会の動画を
ご覧いただけます



監査委員
堀 卓史



副議長
藤澤 元之介



議長
玉田 正典



福祉文教常任委員会

委員長 上山 隆弘
副委員長 森田 哲夫
委員 藤澤 元之介、中島 貞次、堀 卓史、出原 賢治



総務経済建設常任委員会

委員長 松浦 崇志
副委員長 長谷川 正信
委員 井村 淳子、清原 良典、首藤 佳隆、中薮 清志、吉田 正之



広報広聴委員会

委員長 出原 賢治
副委員長 吉田 正之
委員 藤澤 元之介、首藤 佳隆、上山 隆弘、長谷川 正信、松浦 崇志



議会運営委員会

委員長 井村 淳子
副委員長 上山 隆弘
委員 藤澤 元之介、中薮 清志、長谷川 正信、出原 賢治

5月臨時会

6月定例会

議決結果

ザ・討論

請願

一般質問

委員会報告

● 揖龍保健衛生施設事務組合議会

議員 上山 隆弘

議員 出原 賢治

議員 松浦 崇志

● 西はりま消防組合議会

議員 中藪 清志

議員 長谷川 正信

● 都市計画審議会

委員 首藤 佳隆

● 民生委員推薦会

委員 井村 淳子

● 国民健康保険運営協議会

委員 中島 貞次

委員 森田 哲夫

● 社会福祉協議会

評議員 清原 良典

● 民主化推進協議会

理事 藤澤 元之介

● 中小企業・小規模企業振興協議会

委員 吉田 正之

5月臨時会で、専決処分した承認案件2件及び当日に追加提案された監査委員の選任につき同意を求める人事案件1件の計3件の案件は、原案のとおり全て議決。

税額負担の軽減特例が継続され、コロナの影響による負担も軽減へ

税条例等の一部を

改正する条例の制定

オンライン化による利便性の向上を図ることが出来る。軽自動車税や固定資産税は税額負担の軽減特例が継続され、コロナの影響による負担が軽減されるメリットがあることなどを確認した。

飲食店など事業者へ協力金の早急な支給を

令和3年度一般会計

補正予算(第1号)

予算の総額に1,396万3,000円を追加し、総額を121億4,

388万1,000円とし、歳出は、商工振興費の追加であり、新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金事業委託料を計上。

問 協力金、約1,400万円の補助対象期間とは。また、時短要請分も該当するの。

答 時短要請も含め支給要件を満たしている店舗は、令和3年2月8日から2月28日までの21日間は、1日当たり、1店舗当たりで6万円の支給、また3月31日から7日間は、1店舗当たりで4万円×営業日数分を支給する。

議決結果

全員賛成で承認・同意した議案等

※清原議員 欠席

議案名	
承認	専決処分したものに付き承認を求めることについて(太子町税条例等の一部を改正する条例の制定について)
	専決処分したものに付き承認を求めることについて(令和3年度兵庫県太子町一般会計補正予算(第1号))
同意	監査委員の選任につき同意を求めることについて

4 議員に厳重注意

4月2日の18時ごろ、長谷川議員、吉田議員、出原議員の3名が町内の店舗に集まり会食した。20時ごろ前副町長が来店し4人に。20時30分ごろ松浦議員が合流し、21時に終了するまでの約30分間、5人での会食となった。当時は緊急事態宣言は発令されておらず、蔓延防止等重点措置も当町には適用されていなかったが、兵庫県からは会食の人数を4人以内とする要請が出ていた。町民の規範となるべき議員の行動として不適切であったとして、4名の議員に対し議長より口頭にて厳重注意が行われた。

6月定例会



6月定例会の動画をご覧ください

水道基本料金6か月減免など

総額約2億9千万円

令和3年度一般会計補正予算(第2号)

昨年度に国から交付された「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」の未執行分9,603万7千円と、それ以外の国・県からの補助金6,472万7千円、加えて財政調整基金より4,818万5千円を繰り入れ、総額2億894万9千円の追加となる補正予算が組まれた。財政調整基金からの繰り入れの8割以上、約4千万円が水道基本料金6か月減免に充てられていたことから、減免期間について質疑が集中した。他に追加された主な

事業は、子育て世帯生活支援、地域防災計画策定、小中学校のインターネット環境の充実など。

●主な質疑答弁

問 水道基本料金の減免期間を短縮すれば、財政調整基金を取り崩す必要がないのでは。財政調整基金の残額が20億円しかないとのこれまでの当局側の説明と整合性を持たせるには、臨時交付金の中で実施すべきでは。

答 ワクチン接種完了までの期間の経済支援として、6か月とし

た。他の事業での入札など、歳出が予算よりも少なくなることで、財政調整基金から予算通りに繰り入れられることはないと思込んでいる。

答 新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた抜本的な改定が必要となっている。

問 平成26年の防災計画を見直すのか。



暮らしの中にある条例

太子町税条例の一部を改正する条例の制定

- ・扶養親族の範囲
個人住民税の均等割及び所得割の非課税上限額算定に用いる扶養親族を、年齢16歳未満の者及び控除対象扶養親族に限ることとなった。
- ・寄付金の控除
公益社団法人、社会福祉法人、学校法人等公益の増進に寄与する法人への寄附金から出資に関する業務に充てられることが明らかなるものを除外することとなった。
- ・医療費の控除
セルフメディケーション税制が令和9年度まで5年間延長された。

※セルフメディケーション税制の説明は、P14参照
※P14総務経済建設常任委員会報告参照

ザ・討論

令和3年度一般会計補正予算(第2号)

賛成

井村淳子 議員

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、様々な実情を踏まえた生活支援や課題に対応した補正であり、速やかな実施をお願いし、賛成する。ただ、水道料金6か月減免約8,900万円については、財政調整基金約4,100万円を取り崩さず臨時交付金約4,800万円の範囲での減免にするべきだ。昨年来、基金の多くを財源に充ててきている。本来、一般財源を水道事業会計に繰り入れするのは避けるべきだ。基金の取崩しは慎重に行うべきと苦言を呈する。

賛成

松浦崇志 議員

補正予算全体としては賛同するが、コロナ対策としての水道料金6か月減免という予算の使い方は、もう少し工夫が欲しかった。子どもや子育て世帯、高齢者に対する支援など、本間に必要とされている方に支援が届くような事業や、事業者支援を含む町内の経済対策事業への取り組みを求める。

令和3年6月定例会議決結果

賛否の分かれた議案等

議案賛成者は「○」、反対者は「×」とします。退席者は「退」、欠席者は「欠」とします。
玉田正典議員は議長のため表決権はありません。

議 案 名		賛 成	反 対	結 果	議員別賛否一覧												
					松浦 崇志	出原 賢治	森田 哲夫	吉田 正之	長谷川 正信	上山 隆弘	中薮 清志	堀 卓史	首藤 佳隆	清原 良典	中島 貞次	井村 淳子	藤澤 元之介
同意	太子町副町長の選任につき同意を 求めることについて	10	3	原案 同意	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	×	—
請願	太子町の混乱状態解消のため、議会として、早急に 服部千秋町長の責任を明確化させ、議会としての今後 の対応、各議員の取組姿勢を住民に明らかに示す 事を求める請願	7	6	採択	○	○	×	○	○	×	×	×	×	×	○	○	—

全員賛成で可決・同意・採択した議案等

議案名	
令和3年度補正予算	令和3年度兵庫県太子町一般会計補正予算(第2号)
	令和3年度兵庫県太子町介護保険特別会計補正予算(第1号)
	令和3年度兵庫県太子町水道事業会計補正予算(第1号)
条例	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	太子町税条例の一部を改正する条例の制定について
契約	工事請負契約の締結について(柳池総合公園多目的グランド夜間照明設備整備工事)
同意	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて (※清原議員欠席)
	監査委員の選任につき同意を求めることについて
意見書案	少人数学級・教職員定数の改善と義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書
請願	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度拡充をはかるための、2022年度政府予算に係る意見書採択の請願について

コロナに負けるな!
議場で

Let's study!

夏休みシーズンを迎え、太子町議会の本物の議場を自習室(スタディホール)として無料開放します。

1. 開放期間 令和3年7月21日(水)～8月20日(金)の役場開庁日
午前9時～午後5時
※ 議会や新型コロナ緊急事態宣言の発令等により、急遽利用できなくなる場合は、ホームページ等で公表します。
2. 場 所 太子町役場 議会棟(敷地東側) 1階 議場
3. 対 象 中学生以上(町内外は問いません。大人の方もOK)
4. 受 付 議会事務局(議会棟1階)で受付
5. 席 数 17席(先着順。現在の空き状況をお電話で問い合わせいただいても構いません)
6. その他 コロナ対策として、①マスク着用 ②手洗い・手指消毒 ③ソーシャルディスタンス確保の遵守等をお願いするとともに、受付時の検温、(職員による)定時換気の実施にもご協力・ご理解ください。

固定資産評価審査委員会委員の選任に同意

大西賢二氏(鰐)を無記名投票の結果、出席議員の全員賛成で同意。

任期は令和3年6月30日から令和6年6月29日までの3か年。

監査委員の選任に同意



村瀬 敏紀氏

村瀬敏紀氏(常全)を無記名投票の結果、全員賛成で同意。任期は令和3年6月18日から令和7年6月17日までの4か年。

太子町副町長の選任に同意



杉原 勝由氏

生活福祉部長杉原勝由氏を10対3の賛成多数で同意。

●主な質疑

問 町長は、この人事が可決した後、将来的に何らかの問題が生じた際には、2人できちんと責任を取るという気持ちで職務に当たるとのことでしょうか。

町長 ご質問の通りだ。

問 今現在、副町長不在で、何か具体的な支障が出ているかどうか。

町長 本来副町長はいるべきものだ。副町長がいれば、私が倒れてしまった時や、行事が重なった時に私の体は一つしかないの、行ってもうたことができる。いろいろと相談してやっていくために必要で

あると思っている。
問 経歴を見ると、総務関係の仕事は一切経験されていないが、選任の基準は。

町長 総務部や教育委員会における経験が不足しているのではないかとのご指摘はあると思うが、これまでも常に他者と協議し1つの方向性を導き出されてきたことなど、太子町を広い視野で把握して取り組みを進める資質を持った方であると思

問 なぜ3月の段階で杉原氏を上程しなかったのか。この3カ月でどのような対応がなされたのか、具体的な説明を求める。

町長 3月議会でも副町長を同意いただけなかった以降、このままではいけないと部長たちが内部で話し合っ

れた。太子町のために、また太子町という組織のために自分のやれることをやろうとしておられる方だということがはっきり分かったので、杉原氏を適任者であると判断した。

問 行政経験では、課長、部長を歴任しているが、入庁からの年数は係長級と同等くらいの年数だが。

町長 中途入庁で年数を正確にカウントしていないが、年数は十分にあると思っている。補ってもらうことが必要な部分は誰にでもある。部次長や課長が支えてくれるので問題ないと思っている。

問 3月議会以降問題になっている教育委員会との関係や、早期退職者の問題は行政基盤を揺るがす深刻な問題であるが、選任に当

り、杉原氏とその点について話をされたか。

町長 具体的に細かいことまでは議論をしていない。

議会だより発行第200号記念 町内小学4年生対象

「みらいの太子町」の 絵画作品にご協力ください



町内小学4年生を対象に「みらいの太子町」の絵画作品を募集しており、次号の議会だより第200号に広報広聴委員会で優秀作品として選んだ絵画作品を掲載予定です。

対象児童には小学校よりチラシを配布していますので、ご協力のほどよろしくお願いします。

ザ・討論

太子町副町長の選任

賛成

中藪清志 議員

人事案件は、本人によほどのことがない限り賛成するものだ。やっと庁舎内から副町長を選任し、混乱が収まる可能性が出てきた。議会は意見書を提出し、改善を求めているのに、前向きに改善しようとしていることに反対すれば議会が信用を失い、さらに混乱する。本当に現状を憂い、改善を図る気持ちがあるならば、賛成すべきである。また、庁舎内が落ち着けば、住民サービスの向上に寄与する。町長になにかあった場合の代理になる副町長不在は考えられないことや、問題があった際には二人ともが責任を取る覚悟を持って上程しているであろうことから賛成する。

賛成

井村淳子 議員

やっと職員から副町長人事の名前が挙がってきた。杉原勝由氏の経歴からどの分野でも勉強家で色々なアイデアをもって仕事をされる方と認識している。特に今回のコロナワクチン接種事業では医師会、関係機関との連携にも尽力され、人物、行政手腕とも申し分ないものと考ええる。教育長と教育委員会の問題が片づかないと人事案件を出すべきではないという意見もあるが、それとは分けて考えるべきだ。

賛成

松浦崇志 議員

早期退職者が3年連続で10名を超える異常事態や、令和3年3月議会では教育長、その後教育委員3名も辞意表明されている問題について、3カ月たった今もまだ町長は解決をされていないが、内部出身の新たな副町長とともに早期解決することを求める。そして町長答弁で、何か問題があった場合には責任を取ると発言されたので、問題が解決しない場合も発言を撤回せず、きっちり責任を取っていただくことを強く求める。今後の円滑な町政運営を期待し、賛成する。

賛成

出原賢治 議員

実直で真面目な方であり、内部からの昇格でもあるから反対する理由はない。但し、この間の一連の諸問題、特に教育委員会に関する問題はまだ何も解決していないし、何の進展もない。その状況下での突然の上程には違和感を感じるが、出された以上は真摯に表決する。町長と新副町長には、現下の問題に対する今後の真摯な対応を期待する。

反対

上山隆弘 議員

普通の町政状態であれば何も問わない。町長と周囲の人間との関係は以前からもめごとが絶えず、言った言わないの繰り返し。その姿勢に議会は、このままの状態では町政は任せられないと意見書を提出している。前回町長は、副町長は能力的に求められるところが多く普通の職員ではなかなかできない、内部の職員では私についてきてくれる者がいないと答弁している。この3カ月での急な人事対応には説明があつて然るべきだが、議会運営委員会においても自らの出席はなく、本日の質疑に対する回答もなかった。町長の議会に向き合う姿勢も問題だ。丁寧な人事対応をしないのはおかしい。人を大事にしない姿勢が町政混乱の1つの要因である。問題解消無し状況での同意には反対する。

反対

藤澤元之介 議員

今回も議会に事前相談、説明がなく提案された。教育長、教育委員との問題など、何の解決も図れていない異常な状態では、議員として正常な判断が出来ないと、町長に本会議における副町長の人事案を先送りするよう求める要望書を提出した。町長は同じことを繰り返しされており、私自身も町長との信頼関係を築けず、反対せざるを得ない。

請願2件を 採 択

6月定例会には、2件の請願が提出された。
請願第3号は福祉文教常任委員会に、請願第4号は議会運営委員会に付託され、審査を行った。その結果、ともに採択すべきものとして各委員長より本会議に報告された。

問われた議会の職責、真摯に受け止め採択

請願第4号

「太子町の混乱状態解消のため、議会として、早急に服部千秋町長の責任を明確化させ、議会としての今後の対応、各議員の取組姿勢を住民に明らかに示す事を求める請願」

趣旨

服部千秋町長と議会、教育委員会との関係について、服部千秋町長の責任を明らかにし、然るべき対応をおこなうよう議会に求める。また、各議員が今回の混乱をどの様に考え行動しているのか、「議会だより」だけでは町民には全く伝わらない状況である。太子町議会が信頼を得るための早急な取り組みを実施し、各議員の明確な態度を町民に分かるように示すとともに、今回の混乱を早急に収束させ、「和のまち太子」にふさわしい町政70周年にしていだきたい。

議会運営委員会において、請願者・紹介議員より趣旨説明を受け協議を行った。委員会としては、迅速な情報発信と議会としての役割・職責を今後も一層果たすよう努めることとし、請願者の思いを真摯に受け止め、採択すべきものとの結論に至った。その際、以下の意見を付けることとした。

議会運営委員会の意見

太子町の混乱状態を解消するためには、議会の取り組みだけでなく、町長自身も混乱解消に向けた誠実で前向きな姿勢に変わることが重要である。

先生と子どもたちの明るい未来に向けての意見書を採択

請願第3号

「教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度拡充をはかるための、2022年度政府予算に係る意見書採択の請願について」



揖龍教職員組合より提出された「教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度拡充をはかるための、2022年度政府予算に係る意見書採択の請願」を福祉文教常任委員会に付託審査を行い、本議会で審議し全員賛成で採択した。

【国へ意見書を提出】

- ① 中学・高等学校の35人学級を早期に実施化。
- ② 加配の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善を推進。
- ③ 義務教育費国庫負担制度の負担割合の引上げなど、全国どこに住んでいても子どもの学びを保障するための条件整備は不可欠であり、意見書の措置を講じられるよう国へ強く要請していく。

ザ・討論

賛成

上山隆弘 議員

住民から見ても議会活動が至っていない状況は反省すべきだ。議会の取り組み姿勢を公表・公開し事情を明らかに示すことは求められて当然だ。3月定例会以降、町長は適切な行動をとっておらず、意見書にも誠意無き回答を提出している。本請願は、議会が活動し問題解決を求めたいという声だ。具体的な取り組みは議会で考え、答えは議会が出すもの。教育長が9月で任期を終える状況で元教育委員から出された本請願を理解できない方がおかしい。議会が合意形成の場と理解し、今の状況に対応しなくてはならない。一刻も早い太子町の混乱状態解消のため、この請願を採択し、議会として責任ある行動に努め、町長にも責任ある対応を求め、賛成とする。

賛成

出原賢治 議員

数年来の早期退職者の増加、3月議会で噴出した教育委員会に関わる諸問題は、行政基盤を揺るがし未来の太子町に影響を与える重要な問題だ。「混乱が収まる」ことは重要だが、その収め方が大切。うやむやに終わらせてはならず、事実を究明し、しかるべき改善に向けた方向性を打ち出していくことが議会として果たすべき責任だ。議会への叱責をも含んだ本請願を真摯に受け止め、議会として本分を果たすべく努力することが必要と考える。

請願第4号 太子町の混乱状態解消のため、議会として、早急に服部千秋町長の責任を明確化させ、議会としての今後の対応、各議員の取組姿勢を住民に明らかに示す事を求める請願

反対

中藪清志 議員

ここまで人事案件などを否決しているのは、一部の議員であり、議会全体が町長と対立していると判断された請願書には賛成できない。議会が町長に、姿勢を改善し、行政の建て直しを図るように意見書を出してから、1カ月ほどしか経過していないことから賛成できない。請願内容は、町長の責任と議員一人一人の思いを聞きたいということであり、議員必携の請願の対象となる「国、地方公共団体等の公権力の行使によって受けた損害の救済」等に該当しているとは思えないため、不採択にせざるを得ないと考えている。議会は、意見書を提出し、対応を見ている最中である。今後も大人として対話や協議を重ね、早急に混乱の收拾に努めるべき。議会の情報発信については意見として受け止め、今後改善を図っていく必要がある。

反対

中島貞次 議員

請願者の求める、責任ある議会の役割を果たすこと、町長や議会の対応を速やかにホームページに示すこと、各議員の姿勢を明らかにすることに於いて審査した結果、報告書の中で請願者に対して明確な答えがなかった。それ故に、この請願は継続して審査を続けるべきではなかったのか。以上の点を踏まえ不採択と考える。

賛成

井村淳子 議員

水道料金減免についてはコロナ禍の経済事情に少しでも寄り添うものであると理解をする。が、やはり水道事業会計は受益者負担を原則とした独立採算制を取る以上、度重なる一般財源からの投入は控えるべきだと苦言を呈しつつ、賛成とする。

賛成

上山隆弘 議員

公園の形として計画に基づいているのか、突発的になっているのか分からない部分がある。町民としてはありがたいし、スポーツの場が広がることはいろんな意味で期待する。しかしながら、公園全体を見たときに、どのようにして活用するのか、町民に対して、また町外の方に対して、公園の位置づけや、対応の在り方など協議する部分もある。こういう公園にするというビジョンが見えにくい。そういった部分を明確にしながらよりよい総合公園になるよう期待を込め賛成とする。

議案第36号 工事請負契約の締結について
(柳池総合公園多目的グラウンド夜間照明設備整備工事)

議案第33号 令和3年度兵庫県太子
水道事業会計補正予算(第1号)

どないなっとん!? どないするん?

本会議2日目(6月3日)の一般質問に6人の議員が登壇し、町執行機関に対し行政の在り方など議論が行われた。

質問者	質問	掲載頁
中藪 清志	・ ワクチン接種推進で町民の生活に安心を	P10
	☞ 人員確保とデジタル化推進で強い行政力を	
出原 賢治	☞ 太子町教育行政の危機的現状に対し、町長の認識を問う	P11
吉田 正之	☞ 町長の政治姿勢を問う	P11
	☞ 固定資産税の課税に対する誤りは無いか	
中島 貞次	☞ 新型コロナワクチン接種について	P12
	・ 学校教育におけるデジタルトランスフォーメーションについて	
井村 淳子	☞ 生理の貧困への認識を深め、生理用品が受け取れる仕組みの構築を	P12
	・ ヤングケアラーの実態を早急に把握し、当事者に寄り添った支援を	
上山 隆弘	☞ 町政混乱状態の解消に、町長は取り組み姿勢から示せ!	P13
	・ 町長が重要とするコロナ対応について現状と今後への認識を問う	

☞マークのあるテーマを掲載しています。その他のテーマ、全文は会議録・動画をご覧ください。 各QRコードから動画をご覧いただけます。

問

強い行政を確立するための 人材は確保できるのか

答

デジタル化も含め組織の 弱体化防止に取り組む



中藪 清志 議員

中藪 住民サービス低下や自然災害発生に対応する人員確保へ向け、定員管理適正化計画の見直しなど行う必要は。

デジタル技術の導入が人材不足の改善策として各団体で実施されており、効果もみられるため、費用対効果を調査したい。

中藪 デジタル分野の人材採用や育成、大学等との連携で独自のシステム構築ができれば経費削減が可能では。

総務部長 人員不足によるサービスの低下を招かないよう、再任用職員等の配置、退職者と新規採用者のバランスを考え、組織の弱体化防止に取り組む。

中藪 町の将来を見据えた人員の在り方、人口減少を踏まえたデジタル化の推進は。

総務部長 国では、デジタル庁設立の話もある。それにより行政間の共通デジタル基盤が整備され、マイナンバーの活用も今後進展すると考える。

AI、RPA等の



輝かしいまちを目指して
(中庭から見た役場行政棟)

総務部長 定型的な業務はデジタル化でロボットが代行することとなり、事務処理速度の向上等で住民サービスが今後良くなると思われる。専門職員も必要だが、各団体等との協力・連携を今後考える。



出原 賢治 議員

出原 賢治 議員
町長が心から慰留する気があるのか。②予算編成権は町長にあるが、教育委員会の予算を議会に上程するときは教育



和(輪)をモチーフとした太子町議会の議場

問 町長は誠意を尽くして慰留せよ

答 誠意を持って努めさせていただく



出原 教育長・教育委員に誠意を尽くして慰留することを議会から要望したが、進捗は。

町長 現在慰留に努めている。

出原 3月議会で教育長は辞意を表明されたが、撤回するつもりはあるか。どのような状況になれば撤回を考慮されるか。

教育長 議会の総意としての意見書に、慰留することと明記されたことは重く受け止める。しかしその際、次の二点が気がかりだ。

①教育長や教育委員は町長人事であるから、

委員会の意見を聞かなければならないと法で定められている。今回はそれが無く、教育委員会の独立性・主体性が損なわれたため、問い掛けています。町長がそれを認めて、今後は尊重するのかどうか。

出原 町長は誠意を持って、そのように行動してはどうか。

町長 そのようにさせていたただく。ただ、人事のことは確約はできない。

問 町長は議会にいじめられているとか、議員の揚げ足を取るようなメールをしたのか

答 支持者へのメールは政治活動の範囲で行っている



吉田 正之 議員

吉田 正之 議員
固定資産税の課税形状など全く変化はない



町長に提出した意見書

吉田 先般、議会の総意である意見書に対する、町長の回答は全く誠意を感じられず、主体性はなかった。また町長はメールなどで支持者へ議会にいじめられているとか、議員の揚げ足を取るような内容を送り、議会を誹謗中傷するようなことが事務局にも届いている。町長は、一体何人にメールを送り、またその内容を公開できるか。

町長 誠意を持って文書で回答した。支持者へのメールは政治活動の範囲で行っている。また、議員や議長宛ての手紙等については私は承知していない。

のにある人の土地に対する税額が前年の約3倍となり、課税に誤りはないのか、また事前説明や納付が遅れた場合の延滞金は。

総務部長 利用状況の変化など、現地調査等により路線価付設、画地認定、画地補正、造成費等評価内容の見直しを行っている。

税額に大幅に変更が生じる場合は納税者への納得性を高める必要があり、できる限りの説明に努める。

やむを得ない事由があり、納税者側に必要な負担を負う必要がない場合、町税等に係る延滞金を減免する。

問 新型コロナワクチン接種率の目標は

答 限りなく100%に近づきたい



中島 貞次 議員

中島 高齢者の
予約について、電話がつながりにくい、ネット予約方法が分からないと苦情があったが、今後の対応はどうするのか。

生活福祉部長 コールセンターについては電話回線を増やし、ネット予約方法が分かりづらい場合は町役場窓口でも対応していく。

また、年齢も10歳刻みから5歳刻みに予約方法を変更する。

生活福祉部長 事前に想定していたが、町内14医療機関が個別接種できるようになったので、タクシ1等の補助の実施は

行わなかった。

中島 在宅介護で寝たきり高齢者への接種はどうするのか。

生活福祉部長 訪問診療を受けている方は、訪問診療の際に接種できるようにしていく。

中島 この度年齢が引き下げられ12歳から接種できるが、その体制はどうするのか。

生活福祉部長 教育委員会や医師会とも協議して、※集団接種の方向で考えていきたい。

※国や県教育委員会の見解では、集団接種を推奨していないことから、本町も学校での集団接種を行わず、町内医療機関での個別接種（保護者判断）としています。



問 「生理の貧困」の理解を深め 支援策の検討を

答 中学2校に生理用品の配布をした。今後も支援策を検討する



井村 淳子 議員

井村 コロナ禍の経済的困窮などで「生理の貧困」が社会的な問題となっている。そうした女性、女の子を支援するために、多くの市町で防災備蓄品などを利用した生理用品の無償配布が始まっている。町の見解を伺う。

生活福祉部長 昨年からフードドライブで寄付を募り、生活困窮世帯や子ども食堂等に食品・日用品や学校の制服・紙おむつなどの配布を行っている。今後、生理用品も加える。また、生活支援継続のため※24者協定も締結している。

教育次長 防災備蓄品の生理用品を中学2校に1,200枚配布した。保健室や校内の女子トイレの個室に配置し、必要な生徒が安心

して使えるようにする。小学校は保健室で渡しているが適切な対応を考える。

井村 芦屋市、明石市、神戸市などが既に取り組んでいるが、生活困窮者までには至らないが、コロナ禍で収入が減って生理用品を買えない、買っても買えない方が気軽に公共施設の窓口に取りに来れるような仕組みも考えられないか。

生活福祉部長 提案を参考に考えたい。

※1 経済的な困窮や家庭環境などで親が買ってくれず、生理用品が手に入らない状態
※2 NPO法人フードバンクはりま、民生委員児童委員協議会、社会福祉協議会、太子町



生理用品を個室に配置



上山 隆弘 議員

教育長 今までは今後気を付けるという話は全くなかった。教育委員との話し合いでも認めなかった。お互い認

問 町政混乱の早期解消を 答 協力的に前向きに 町行政に当たることが務め



上山 教育委員会との予算協議を町長が行わなかったのは事実か。

教育長 法的根拠（地

教行法）のあるトップ会議で決定したにも関わらず、二方的に事前協議なく指示が降りた。内容違反で教育委員会を軽視・無視した言動だ。※1地教行法第29条にも抵触すると強く思っており、教育委員会の存在も問われている。

上山 協議をしなかったことは町長の過ちか。

町長 はい。

上山 その思いが伝わらなかったのか。

教育長 今までは今後気を付けるという話は全くなかった。教育委員との話し合いでも認めなかった。お互い認

めることが解決のスタートになると認識しているの、了解したい。

町長 私の方が教育

長に對し悪かったと思う。

上山 何があったのか、何が問題で何が間違っていたかを町民に発信すべき。リーダーシップを見直し、非を認め、人のせいにならず、コミュニケーションが苦手なら関係者を大切に理解を求める姿勢を。

町長 未来に向け協力的に前向きに町行政に当たることが務めだ。

※1 地方教育行政の組織及び運営に関する法律施行令

（教育委員会の意見聴取）第二十九条 地方公共団体の

長は、歳入歳出予算のうち教育に関する事務に係る部分その他特に教育に関する事務について定める議会の議決を経るべき事件の議案を作成する場合においては、教育委員会の意見をきかなければならない。

あの日
あの時
あの質問

以前の
どうなった

あの答弁

以前の定例会での一般質問が、その後どのように反映されたかを追跡！

令和2年
4月27日号より

194号

質疑

選挙の事務について「投票所入場券」を告示日に届けられないのか

答弁

問い合わせは毎回あり、太子町に限ったことではないので、他団体の工夫事例等を検討する。

その後

他団体の取組事例を参考に、郵便局と協議し、より早く配達できる同一世帯を封筒に入れる形式を令和2年

7月の町長選挙で試みた。

封筒発送のため新たに封緘作業を要するが、配達日数は最長で3日から2日に短縮された。

法律を遵守するために告示日発送で郵便局と協議し、さらに早く配達できるように単独の世帯を含む全ての入場券を封筒発送としている。

懸案事項として法改正（郵便法及び民間事業者による信書の送達に関する法律の一部を改正する法律）により配達に要する日数が3日から4日に緩和されることや、土曜日の配達の廃止などが予定されていることから、配達に要する日数が伸びないように継続的に郵便局と協議を進めたい。

◆総務経済建設常任委員会◆

持続可能な
まちづくりを目指して

5月14日

付託案件審査

付託された条例1件の審査を行った。その結果、全員賛成で可決すべきものと決した。

専決処分したものに
つき承認を求めるこ
とについて（太子町
税条例等の一部を改
正する条例の制定）

●主な質疑応答

問 今回の改正による
住民、町財政への影響
は。

答 軽自動車税や固定
資産税については、税
額負担の軽減特例が継
続され、コロナの影響
による負担が軽減され
る。町財政について
は、特例による減収分
は国から補填される。

6月9日

課題調査

今年度は、一つの課
題を集中的に調査研究
していく方針とし、ま
ず一つ目に取り組む課
題を「空き家対策につ
いて」に決定した。

6月9日

付託案件審査

付託された条例2件
の審査を行った。その
結果、すべて全員賛成
で可決すべきものと決
した。

一般職の職員の給
与に関する条例の一
部を改正する条
例の制定

●主な質疑応答

問 過去にも県から派
遣された職員がいたと
思うが。

答 今回は部長職の派
遣で、町の給与条例の
範囲内では賄えないた
め、条例の一部改正に
より対応する。

問 経済建設部長の派
遣期間は。

答 県と協議書を締結
し、2年間の期限つき
の派遣である。

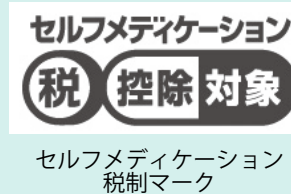
太子町税条例の一
部を改正する条例
の制定

●主な質疑応答

問 セルフメディケー
ション税制が令和9年
度まで5年間延長され
たことに伴う改正との
ことだが、これを利用
されている町民はどれ
くらいいるのか。

答 令和3年度の対象
者は3人である。控除
額として4万3,000
円程度であった。一
方、医療費控除を利

用されている方は、令
和3年度1,989人
である。控除額とし
て4億100万円であ
る。制度的には手輕な
ものであるが、医療費
控除と合わせて控除を
受けることができない
ため、大半の方は医療
費控除のほうで制度を
活用されている。



セルフメディケーショ
ン税制とは

次の3点を満たす場
合、確定申告すると控
除が受けられる。

① 予防接種や健康診
断・がん検診の受診
など、健康のための
一定の取り組みを
しており、領収書や

診断結果を保存し
ている。

② ドラッグストア等で
セルフメディケー
ション税制対象の
医薬品を購入し、レ
シートを保管して
おり、世帯での年
間購入額が1万2,
000円以上であ
る。

③ 医療費控除を行って
いない。

6月23日

課題調査

継続審査とした。

所管事務調査

体験学習施設（太子
町総合公園内）を視察
した。

●主な質疑応答

問 予約の仕方は。

答 ほかの施設同様、
申し込みの方法は2通



体験学習施設

りある。1つは、太子
町のホームページから一
旦仮予約をしていただ
き、本予約は窓口でし
ていただく。もう1つ
は直接窓口へ行つて仮
予約または本予約をし
ていただく方法である。

メンバー改選

機能する委員会に

6月8日

課題調査

改選後に取り組むべき課題を協議した。課題調査として、

①「太子町における文化財の整備と展示のあり方について」

1400年プロジェクト開催にあたり早急に確認調査

②「情報技術の活用による地域福祉と新たな地域コミュニティの形について」ICTなどの活用がどこまで活きているのか、またコロナ禍の影響により、直接の接点が薄くなった地域コミュニティの形から特に社会的弱者に対し、今後に活用の可能性や活かすべき部分は何かということの確認調査

③「安心安全の地域医療と救急医療体制の実現について」医療過疎地であるこの地域においての現状確認と今後の在り方や問題解決についての確認調査を進めることに決定した。

所管事務調査

日々変化するコロナ事情に対し、当委員会では重点取組項目と位置づけ、現状からの課題と影響を確認する場を持った。「コロナ禍における各課の影響と課題について」とし所管全課に確認調査を行った。特に、コロナワクチン対応の、さわやか健康課に対しては大きく時間を取り対応等について調査を行った。

●主な質疑応答

問 来庁者がマイナンバーカード申請のために増えると思うが、来庁者数に変化がないのは。

答 マイナンバーカードの申請は、マイナビの申請は、マイナビの申請の期限が終わり、申請された方が受け取りにいられている状態である。今後、保険証とのひも付等もあり徐々に増えると思う。

問 順番待ちの方が密にならない工夫は。

答 ロビーのいすの配置を工夫し、パネル等も設置し、できるだけ間隔を置いてお待ちいただき、職員も早く対応出来るよう待ち時間短縮の工夫をしている。

問 コロナワクチン対応は、当初電話がつながらないと苦情もあった。今後、予約も含め65歳以下の改善策は。

答 多くの人がコールセンターを利用されパンクした。申し込みをなるべく分散して開始し、回線を倍に増やし土日にも対応する。現在、基礎疾患のある方が申請をしている。6月7日時点で965人が申請

をされ、接種券発送準備ができ次第、第1弾として発送予定である。その後、年代ごとに予約の開始をずらす考えだ。12歳から15歳は、開始について未定で様子をみている。

国に対して意見書の提出を行うこととした。

請願第4号を
うけて調査

6月18日の議会運営委員会の決定を受け、委員会権限に基づき、当委員会所管の教育委員会に関わる町長との問題について事実確認調査を行うこととなった。取り組みについては現在調整中で8月までに調査結果を議会に報告することとなる。

付託案件審査

6月8日

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度拡充をはかるための、2022年度政府予算に係る意見書採択の請願について

紹介議員より説明を受け、町内の実情も確認し、当委員会としては請願者の意向を受け



椅子の配置が工夫された庁舎ロビー



聖徳太子1400年プロジェクト
ココロつながる「たいしのWA」

太子町 ヒストリー

太子町誕生秘話「和のまち」の原点

1951年（昭和26年）4月1日に太子町は誕生しました。同年4月23日に新生太子町の第一回町議会議員選挙が執行され、太子町議会がはじまりました。

早との反対意見はあったものの、全体で77・8%が賛成となりました。その結果を受け、3町村議会は、いずれも2月13日に合併案件を可決しました。大きな混乱もなく合併が実現した背景には、各町村で集落ごとの懇談会や各団体との積極的な協議会の開催など、住民への丁寧な説明がありました。



投票用紙

さらに、合併案件が可決したその日に・・・

各町村長や議会の努力はもちろんのこと、住民が主体的に「自由意志による町村合併」を選び取ったことが、今ある太子町の誕生をもたらしたのです。

戦後、地方財政の危機的状況が続き、まちの規模の合理化、行政の効率化が求められていく中で、シャープ勧告により町村合併の気運が全国的に高まりました。私たちのまちにおいても、姫路市への合併、複数町村による龍野市構想、新舞子市構想などが持ち上がりましたが、どれも実現には至りませんでした。そして、斑鳩・石海・太田の3町村での合併に大きく舵を切ってきました。

合併の賛否を問う住民投票が1951年（昭和26年）2月4日に実施され、時期尚



調印された「覚書」



覚書表紙

9月定例会予定

- ・8月30日（月）【第1日／提案説明】
- ・8月31日（火）【第2日／一般質問】
- ・9月1日（水）【第3日／一般質問】
- ・9月3日（金）【第4日／議案質疑】
- ・9月24日（金）【第5日／討論・採決】

議会傍聴に お越しください！



◆お知らせ

9月定例会の予定は、左記のとおりですが、変更する場合がありますので、正式日程はホームページまたは議会事務局までお問い合わせ下さい。



太子町議会だより
マスコットキャラクター
たいしん

あなたの「声」を お聴かせください

議会だよりを
読んでのご感想など
お聴かせください。



お問い合わせは太子町議会事務局 まで

編集	
委員長	出原 賢治
副委員長	吉田 正之
委員	藤澤 元之介
首藤 佳隆	
上山 隆弘	
長谷川 正信	
松浦 崇志	

編集後記

本号より新しい広報広聴委員会の体制で編集に臨みました。一年間、どうぞよろしくお願ひいたします。次号は記念すべき第200号となります。太子町制70周年を迎え、聖徳太子没後1400年を控えるこの時期に議会だよりの編集に携わることの幸せを感じ、委員一同、町民に届く広報広聴活動を目指して創意工夫に取り組みます。

暑さ厳しい折です。町民の皆さま、くれぐれもご自愛下さい。

（出原賢治 記）